

●方針案に対して

- ・ 塩屋駅周辺は16mは困難かもしれません、北の方(下畠・大谷)は16mが可能で、しかも歩行者・自転車に安全だと思う。塩屋駅周辺は12mでも仕方ない。

●話し合いの方法について

- ・ 少人数で、しかも同じ意見の人でまとまって議論していたので、意見がまとまってしかもある程度深くまで話せたので、とてもよくできた方法だと思います。ただ「悩ましい」を上げた人々は計画を反対していた人たちなので時間がかかったりまとまらなかったりしたようです。そこで「悩ましい」の意見をさらに二つに分けると議論がしやすく、まとめやすく、時間がかかるなくなると思うのですが、どうでしょうか?
- ・ 月1回やって欲しい。

●事業の見通しについて

- ・ 早く整備して欲しい。
- ・ 事業が行える見通しは?
- ・ いつ実現できるのかわからない。急に進む可能性はあるのか?このままの意見交換のみなら、活動がしほんでいくのでは?
- ・ (グループ内の)2~3名の方は行政不信で道路の実現性が乏しいということと、異口同音に言っていた。

●できるところから

- ・ 都市計画とは別に、建設(土木)事務所などの予算で小さなことから早く改善して欲しい。私道もみんなが通るもの(他の地域の人も通る)は公費で直して欲しい。
- ・ 川の両側道路を歩道として整備し、都市計画道路の拡張を最小限に抑えるとの案に賛成したいと思います。早期実現もできるはず。

●その他

- ・ 下畠地域から出席させていただきました。このたび、神戸市より都市計画道路の説明を受けるのは初めての場でした。案内書では「大谷交差点以北沿道」として主な対象地区が書かれていましたが、下畠地区はありませんでした。主な対象地区でないのに案内書をいただいたことには感謝していますが、当地区は周辺地区に比べ過疎化しており、地域の方々の不満をよく聞いております。当事業計画には地域の将来的な発展のためにも賛同しています。
- ・ 私は塩屋や大谷には住んでいないのですが、土地と古家があります。本日はじめて出席させていただきました。話を聞かせていただきありがとうございました。